

下水道経営計画

1. 整備方針

下水道機能を適切に確保するため、改築更新（アセットマネジメント）を計画的に実施するとともに、災害に強い下水道を目指し、浸水対策や地震対策に重点的に取り組む。

2. 下水道経営計画2028（R7～R10）の状況

施 策	項 目		令和6年度末 (実績)	下水道経営計画2028			
				令和7年度 事業量	令和7年度末 累計	令和7年度末 目標	令和10年度末 目標
改築更新 (アセット マネジ メント)	管 渠	km	—	22	22	36	144
	ポンプ場	設備	—	15	15	11	77
	水処理センター	設備	—	29	29	30	131
浸水対策	雨水整備 D○プラン2026	地区	17	4	21	28	33
	雨水整備 レインボープラン天神	—	第2期事業 実施	第2期事業 実施	第2期事業 実施	第2期事業 実施	第2期事業 完了
	次期雨水整備計画	—	検討	検討	検討	検討	実施
	内水浸水想定区域図	—	検討	公表	公表	検討	公表
地震対策	管 渠 ※1	%	62.1	0.9	63.0	62.5	64.1
		km	924	14	938	930	954
	ポンプ場 ※2	%	61.8	5.5	67.3	67.3	72.7
		箇所	34	3	37	37	40
	水処理センター ※3	%	50.0	3.2	53.2	53.2	74.5
		施設	47	3	50	50	70
経営目標	企業債残高	億円	3,056	△35	3,021	3,023	2,818
	経常収支比率	%	114.6	-	113.1	114.4	100%以上

※1 耐震性能確保済み延長÷重要な幹線等の延長1,488km

※2 耐震性能確保済み箇所数÷耐震性能の確保が必要な箇所数55箇所

※3 耐震性能確保済み施設数÷最低限の機能確保に必要な施設数94施設

改築更新（下水道施設のアセットマネジメント）

1. 目的

下水道機能を適切に確保するため、老朽化が進行する下水道施設の改築更新を計画的に進める。

2. 事業概要

基本方針	適切な維持管理による長寿命化を図るとともに、ライフサイクルコストの最小化を図りながら、施設の計画的な改築更新を進めます。 特に、施設の整備時期が早く、老朽化の進んだ都心部については「都心部下水道主要施設再構築プラン」に取り組みます。
事業費	約729億円（下水道経営計画2028 令和7年度～10年度）

3. 令和7年度 事業費及び事業内容

事業費及び進捗率

（単位：百万円）

	令和7年度	令和7年度末（累計）
事業費	16,585	16,585
管 渠	8,818	8,818
ポンプ場	2,301	2,301
水処理センター	5,466	5,466
進捗率(%)	—	22.8%

事業内容

項 目	主 な 施 設 又 は 箇 所
管 渠	22km：美和台、下川端、荒津、平和、田島、室見、豊浜
ポンプ場	向島（電気）、月隈（電気）、梅光園（電気）、室見（機械）
水処理センター	和白（機械）、東部（機械）、中部（電気）、西部（電気）、新西部（機械）

改築更新（都心部下水道主要施設再構築プラン）

1. 概要

都心部の下水道主要施設は、整備時期が早く、老朽化が進んでいる状況であるが、既存施設の用地が狭小で、現有用地内での建替え等の実施が困難であることから、ポンプ場の集約化等による一体的な再構築を行い、老朽化対策に加え、下水道施設の強靱化や、那珂川や博多川的环境改善等に貢献する。

2. 施設計画

施設概要

施設名	計画
中部水処理センター（汚水ポンプ）	揚水能力 7m ³ /s
福岡中央ポンプ場	揚水能力 18m ³ /s
那珂川遮集幹線	管 径 φ2,000mm、延 長 約1,900m
那珂川 幹 線	管 径 φ3,500mm、延 長 約1,900m
第四遮集幹線	管 径 φ2,600mm、延 長 約3,800m

位置図



3. 事業期間及び事業費

事業期間	令和6年度～令和25年度
事業費	約500億円

4. 令和7年度事業内容

基本設計・調査 等

浸水対策（雨水整備Ｄｏプラン2026）

1. 目的

平成11年6月29日の豪雨で、浸水被害が重大であった地区について、重点的に雨水対策に取り組んできた。令和元年度からは、重点地区（※）を拡大し策定した「雨水整備Ｄｏプラン2026」に基づき、引き続き雨水対策を進める。

※重点地区の定義：平成元年度から30年度までの期間に、1回の降雨で5棟以上の浸水被害が発生した地区

2. 事業概要

事業期間	令和元年度～令和8年度
対象地区	33地区
整備水準	59.1mm/hr（10年確率）
事業費	約137億円

3. 進捗状況

年 度	進 捗 状 況
令和6年度末 累計	完了： 17地区（唐原、東月隈、井相田、千代、中洲、港、横手、三宅、市崎、花畑、友丘、干隈、賀茂、姪浜、小戸、福重、田尻）
令和7年度 事業量	完了： 4地区（松島、原田(2)、老司、柳河内）
令和7年度末 累計	完了： 21地区

4. 令和7年度 事業費及び事業内容

事業費及び進捗率

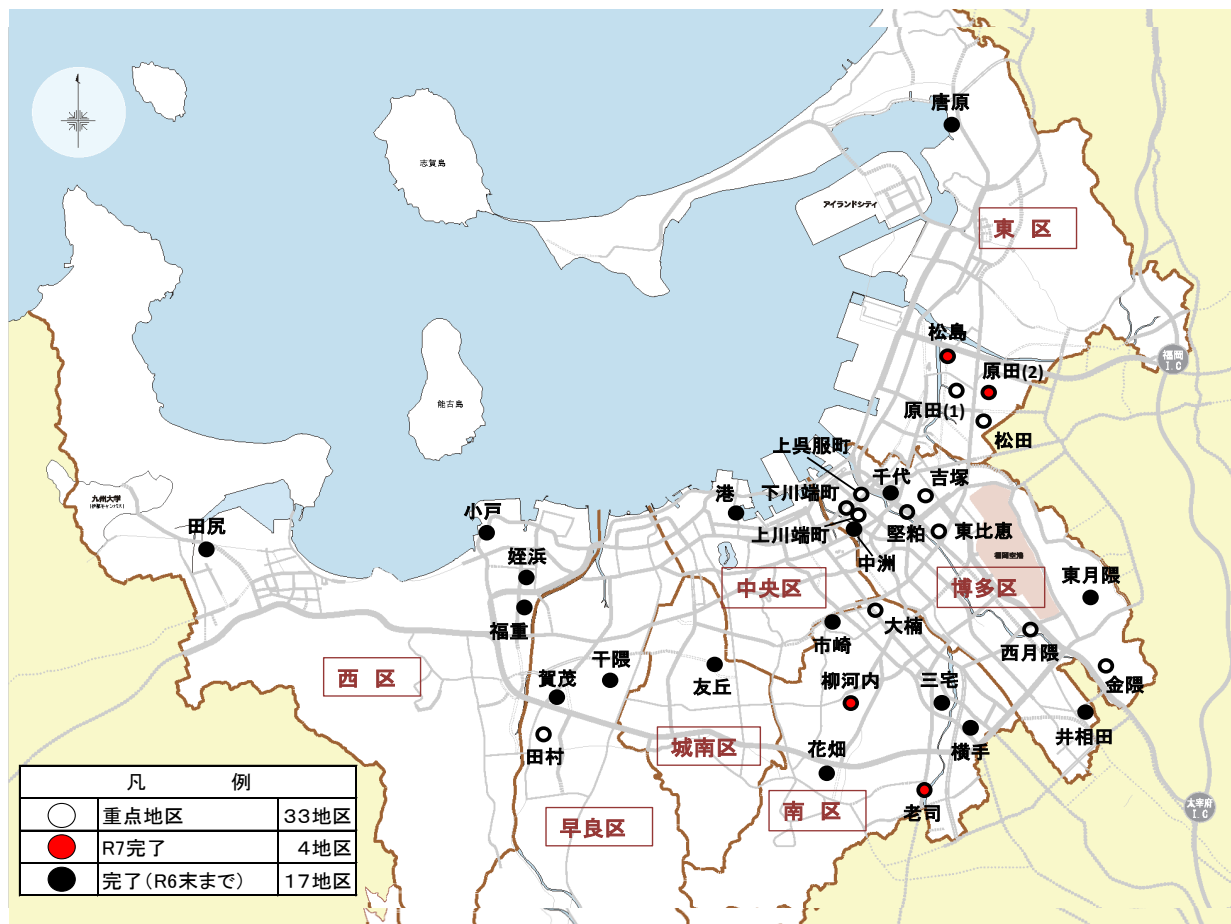
（単位：百万円）

年度	令和7年度 (A)	令和6年度末（累計） (B)	令和7年度末（累計） (A) + (B)
事業費	2,159	7,524	9,683
進捗率（％）	—	54.9%	70.7%

事業内容

項 目	主 な 施 設
管 渠	金隈地区雨水管（博多区：金隈地区） 西田隈第3雨水幹線（早良区：田村地区）

5. 重点地区の箇所図



(参考) 雨水整備D.プラン2026 重点地区の進捗状況

行政区	重点地区数(A)	着手地区数	R6年度末累計(B)	R7年度(C)	R7年度末累計(B+C)	進捗率 (B+C) / (A) (%)	R8年度末(予定)	令和7年度完了地区
東 区	5地区	5	1	2	3	60%	5	工事(松島、原田(2))
博多区	12地区	12	4		4	33%	12	
中央区	1地区	1	1		1	100%	1	
南 区	7地区	7	4	2	6	86%	7	工事(老司、柳河内)
城南区	1地区	1	1		1	100%	1	
早良区	3地区	3	2		2	67%	3	
西 区	4地区	4	4		4	100%	4	
計	33地区	33	17	4	21	64%	33	

【参考】雨水整備Dプラン（旧重点59地区）

1. 目的

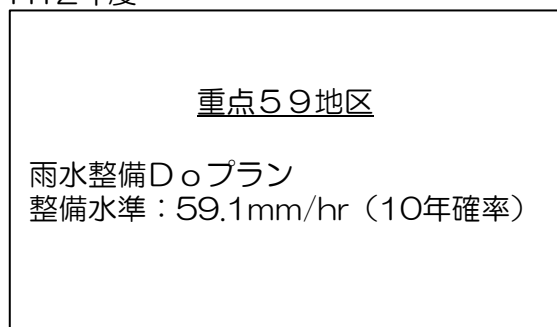
平成11年6月29日の豪雨により、浸水被害が発生した地区で、被害が重大でかつ過去にも複数回浸水した地区（※重点地区）において、早期に対策を行い、浸水被害の軽減を図る。

なお、雨水整備Dプランは、平成30年度をもって事業完了している。

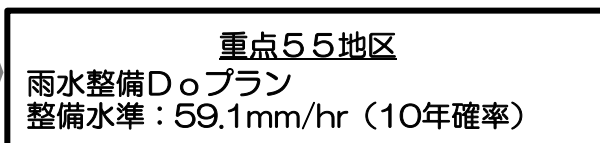
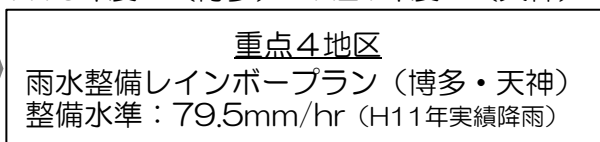
※重点地区の定義：平成3年度以降複数回浸水し、かつ平成11年6月29日の豪雨により概ね10戸以上浸水した地区

2. 重点地区の整備水準

H12年度～



H16年度～（博多） H21年度～（天神）



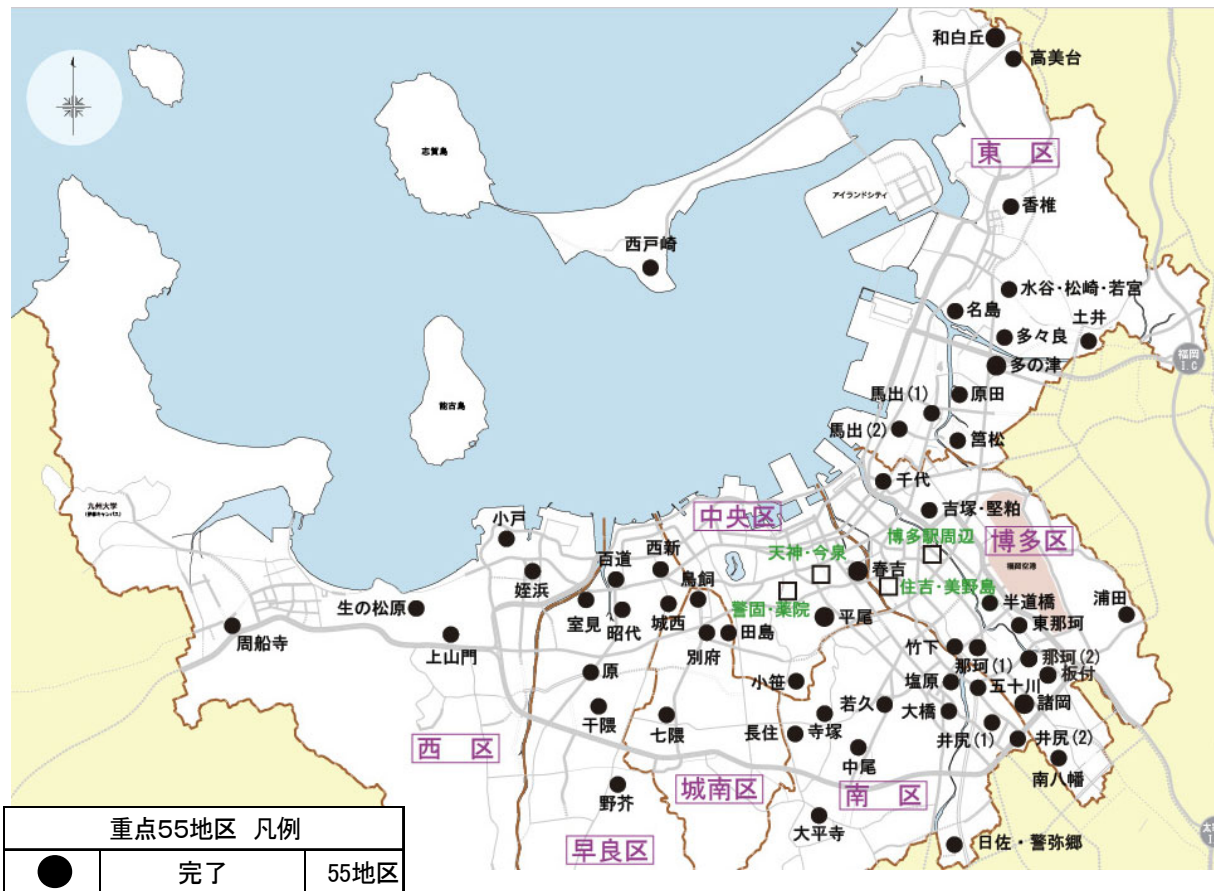
3. 事業概要

対 象 地 区	55地区
整 備 水 準	52.2mm/hr（5年確率） → 59.1mm/hr（10年確率）
事 業 年 度	平成12年度～平成30年度
全体事業費	約1,256億円

4. 重点55地区の内訳

行政区	重点地区数	重点55地区の内訳
東 区	13地区	西戸崎、和白丘、高美台、香椎、水谷・松崎・若宮、名島、多々良、土井、多の津、原田、筈松、馬出（1）、馬出（2）
博多区	11地区	千代、吉塚・堅粕、竹下、那珂（1）、那珂（2）、諸岡、半道橋、東那珂、浦田、板付、南八幡
中央区	3地区	春吉、平尾、小笹
南 区	11地区	塩原、大橋、五十川、井尻（1）、井尻（2）、日佐・警弥郷、若久、中尾、寺塚、長住、太平寺
城南区	4地区	烏飼、別府、田島、七隈
早良区	8地区	城西、西新、百道、昭代、室見、原、干隈、野芥
西 区	5地区	姪の浜、小戸、上山門、生の松原、周船寺
計	55地区	

(参考図)



(参考) 雨水整備レインボープラン 重点4地区

- 天神・今泉、警固・薬院 (2地区) : 雨水整備レインボープラン天神により10年確率対応完了
(第1期事業が平成30年度に完了、第2期事業を令和元年度より実施)
- 博多駅周辺、住吉・美野島 (2地区) : 雨水整備レインボープラン博多により完了

浸水対策（雨水整備レインボープラン天神）

1. 目的

都心部である天神周辺地区は、地下空間利用が高度に進み、都市機能が集積していることから、浸水による影響が極めて大きいため、雨水整備水準を引き上げて、雨水対策を強化した「雨水整備レインボープラン天神」により、浸水に対する安全度の向上を図る。

2. 事業概要

段階的に整備を進めており、平成30年度までに第1期事業が完了し、令和元年度から、第2期事業を実施している。

事業期間	令和元年度～令和11年度	（第2期）
対象区域	約180ha	（第2期）〔全体計画：約260ha〕
整備水準	59.1mm/hr（10年確率）	（第2期）〔全体計画：79.5mm/hr〕
事業費	約244億円	（第2期）

3. 進捗状況

年 度	進 捗 状 況
令和2年度	中部9号幹線（新規着手）
令和4年度	中部6号幹線（新規着手）、中部8号幹線（新規着手）
令和5年度	中部12号幹線（新規着手）
令和6年度	中部9号幹線（完了）

4. 令和7年度 事業費及び事業内容

事業費及び進捗率

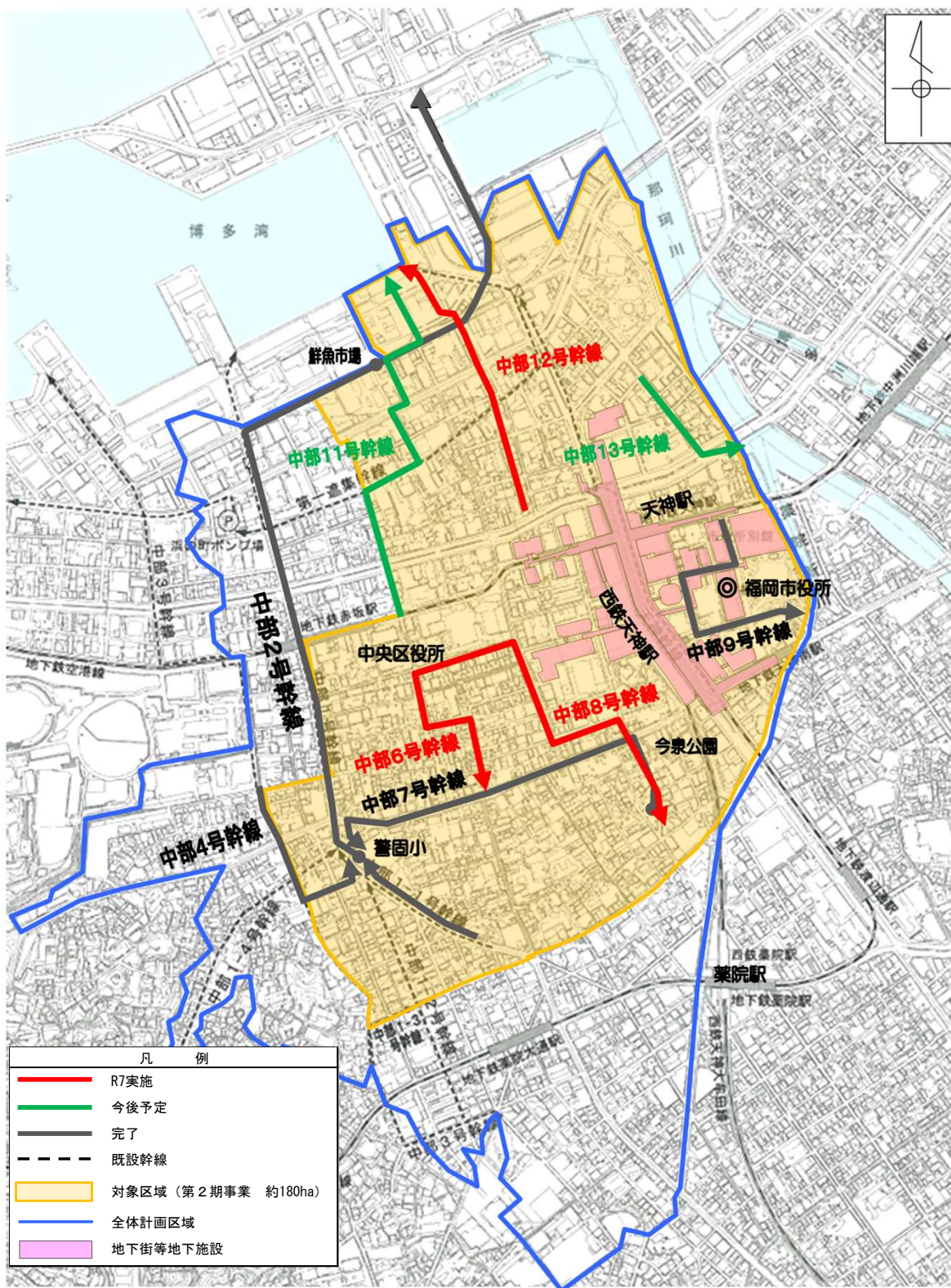
（単位：百万円）

年度	令和7年度 (A)	令和6年度末（累計） (B)	令和7年度末（累計） (A) + (B)
事業費	1,814	12,861	14,675
進捗率（％）	—	52.7%	60.1%

事業内容

項 目	主 な 施 設
管 渠	中部6号幹線（継続）、中部8号幹線（継続）、 中部12号幹線（継続）

5. 事業平面図



地震対策（下水道施設）

1. 目的

地震時における最低限の下水道機能等を確保するため、ポンプ場・水処理センターの揚水施設や消毒施設、緊急輸送道路に埋設された管渠等の重要施設の耐震化を推進する。

2. 事業概要

対 象	・ポンプ場、水処理センター ・重要な幹線管渠等（緊急輸送道路に埋設された管渠、防災拠点に接続する管渠など）
事業費	約126億円（下水道経営計画2028 令和7年度～10年度）

3. 令和7年度 事業費及び事業内容

事業費及び進捗率

（単位：百万円）

年度	令和7年度	令和7年度末（累計）
事 業 費	2,554	2,554
進捗率(%)	—	20.3%

事業内容

項 目	主 な 施 設
管 渠	宮松第1汚水幹線、堅粕第8雨水幹線、梅光園第1雨水幹線、塩原老司雨水幹線、西新第1雨水幹線、姪の浜第3雨水幹線
ポンプ場	堅粕第3、原第1、姪の浜
水処理センター	和白、中部

【参考】道路現況、河川整備状況、下水道普及状況、福岡都市高速道路概要

○道路現況

(令和8年3月31日現在)

区分	道路		橋梁数
	路線数	道路延長(m)	
国 道	3	30,764	25
県 道	49	255,605	214
市 道	22,688	3,603,108	1,787
合計	22,740	3,889,477	2,026

※単位未満は四捨五入しているため、総数と内訳の計が一致しない場合がある。

○河川整備状況

(令和8年3月31日現在)

区分	箇所数	全体延長(m)	改修済延長(m)	改修率
二級河川 (都市基盤河川)	20	54,230	50,009	92.2%
準用河川	25	49,670	39,001	78.5%
普通河川	64	64,850	41,472	64.0%
合計	109	168,750	130,482	77.3%

※二級河川（都市基盤河川）とは、市域内二級河川（県管理）42河川のうち、市で改修を行うために指定した河川である。

○下水道普及状況

(令和8年3月31日現在)

区 分	令和6年度末 (A)	令和7年度末 (B)	比較増減 (B) - (A)
処 理 人 口	人 1,655,940	人 1,660,890	人 4,950
人 口 普 及 率	% 99.7	% 99.7	% 0.0

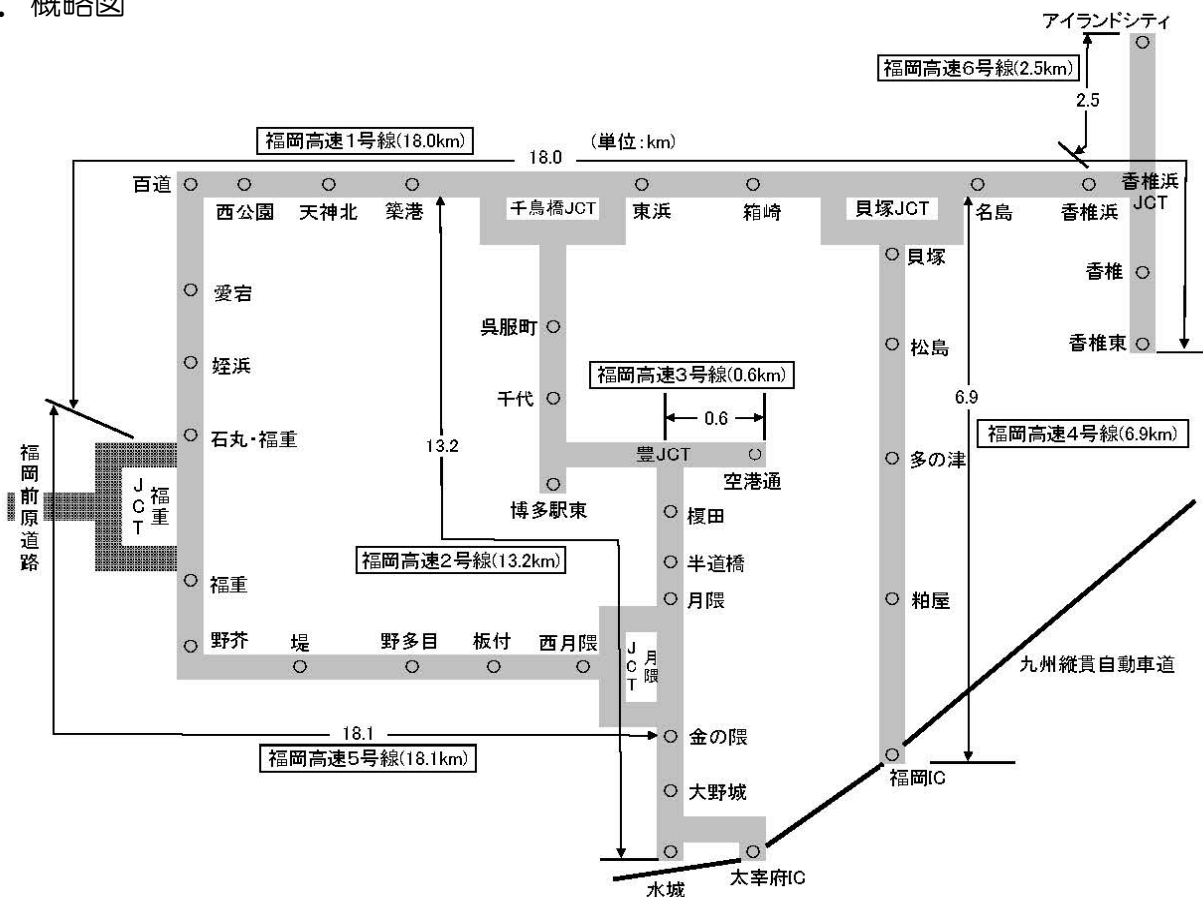
※公共下水道は、99.7%で概成である。残る0.3%は、農業漁業集落排水事業等である。

○福岡都市高速道路概要

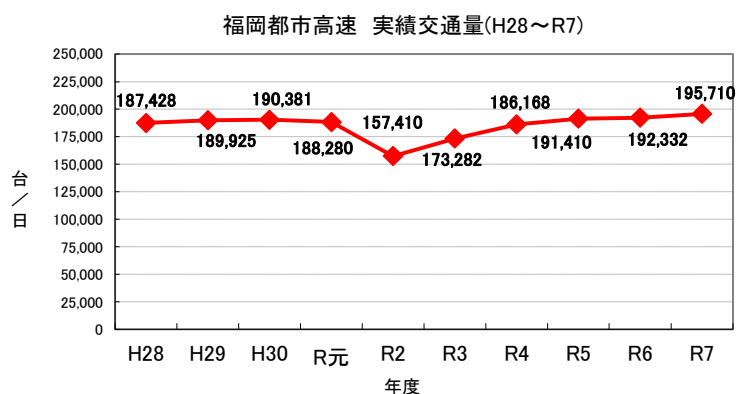
1. 供用路線

路線名	区間	延長
高速1号線	東区香住ヶ丘二丁目～西区福重三丁目	18.0km
高速2号線	博多区千代六丁目～太宰府市水城二丁目	13.2km
高速3号線	博多区東光二丁目～博多区豊二丁目	0.6km
高速4号線	東区箱崎心頭三丁目～東区蒲田三丁目	6.9km
高速5号線	博多区西月隈四丁目～西区福重三丁目	18.1km
高速6号線	東区香椎浜一丁目～東区みなと香椎一丁目	2.5km
合 計		59.3km

2. 概略図



3. 交通量

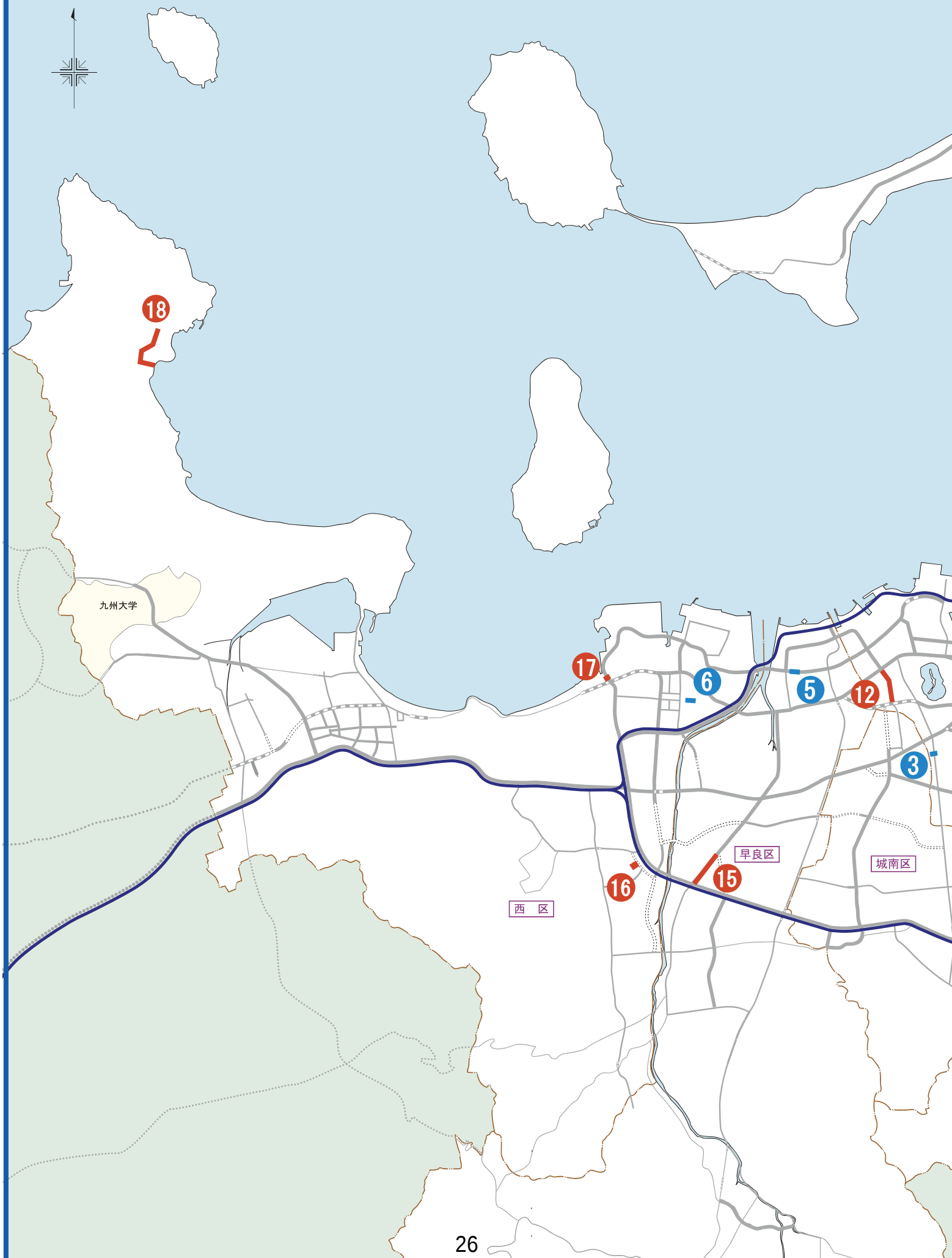


年 度	平均通行台数 (台/日)	平均ETC 利用率(%)
平成28年度	187,428	85.0%
平成29年度	189,925	85.9%
平成30年度	190,381	86.8%
令和元年度	188,280	87.8%
令和2年度	157,410	88.5%
令和3年度	173,282	88.9%
令和4年度	186,168	89.3%
令和5年度	191,410	89.8%
令和6年度	192,332	90.5%
令和7年度	195,710	91.1%

(参考) 水処理センターにおける主な再生可能エネルギーの取組状況

種 別	水処理センター	能力 等	令和 7 年度 実績		導入年度
バイオガス 発電	和 白	100 [kW]	発電電力量	150 [万kWh/年]	平成 2 6 年度
		100 [kW]			令和 6 年度
		100 [kW]			令和 7 年度
	中 部	1,095 [kW]		1,231 [万kWh/年]	平成 2 8 年度
		904 [kW]			令和 2 年度
太陽光発電	和 白	125 [kW]		20 [万kWh/年]	令和 7 年度
	西 部	1,320 [kW]		168 [万kWh/年]	平成 2 8 年度
	新西部	10 [kW]		1 [万kWh/年]	平成 2 6 年度
		1,000 [kW]		137 [万kWh/年]	平成 2 8 年度
		105 [kW]		7 [万kWh/年]	令和 7 年度
下水汚泥 固形燃料化	西 部	33,000 [t / 年] (汚泥の受入量)	33,587 [t / 年] ※固形燃料は下記にて活用 ・麻生セメント (田川) ・UBE三菱セメント (苅田)		令和 2 年度
再エネ電力 調達	中 部	3,700 [kW] (対象施設の契約電力)	再エネ電力調達量 7,211 [万kWh/年]		令和 4 年度
	西戸崎、和白、東部 西部、新西部 (ポンプ場等含む)	19,100 [kW] (対象施設の契約電力)			令和 6 年度

令和7年度 主な整備完了箇所





【道路】

主な供用区間

区	路線名	区間	現況幅員 (m)	計画幅員 (m)	供用延長 (m)	番号	備考
東	(市)香椎4800号線	香椎4丁目～ 香椎5丁目	—	11.5	332	①	道路新設
	青葉小中学校地区	青葉3丁目	—	—	—	②	ゾーン30プラス
	舞松原地区	舞松原2丁目～ 舞松原3丁目	—	—	—	③	ゾーン30プラス
	(都)堅粕箱崎線	箱崎6丁目	—	25	480	④	道路新設
	(都)原田箱崎線	箱崎6丁目	—	16	730	⑤	道路新設
	筥松小学校地区	郷口町	—	—	—	⑥	ゾーン30プラス
博多	(市)博多駅五十川線	竹下2丁目	15	15	340	⑦	自転車通行空間
	(都)国道3号線 (板付)	西月隈5丁目～ 板付6丁目	21	25	206	⑧	拡幅整備
	(都)西鉄天神大牟田線 側道16号線	諸岡6丁目～ 三筑2丁目	—	8	220	⑨	道路新設
	(都)西鉄天神大牟田線 側道21号線	西春町2丁目	6	7	160	⑩	拡幅整備
中央	(都)天神通線	天神1丁目	4	11～20	110	⑪	拡幅整備 (暫定2車線供用)
	(市)地行鳥飼七隈線	今川1丁目～ 鳥飼2丁目	20	20	650	⑫	自転車通行空間
南	(市)平和桧原線	平和1丁目～ 平和2丁目	8	9	100	⑬	拡幅整備
	(市)老司1454号線	老司4丁目	4	7.5	65	⑭	拡幅整備
早良	(県)内野次郎丸弥生線	次郎丸1丁目～ 有田5丁目	25	25	750	⑮	自転車通行空間
西	橋本駅自転車駐車場	橋本2丁目	—	—	—	⑯	自転車駐車場
	(市)豊浜小戸線	小戸3丁目	—	—	—	⑰	交差点改良
	(市)宮ノ浦線	大字宮浦	7.5	10	750	⑱	拡幅整備

【下水道】

主な整備完了箇所

区	施設名	概要	番号	備考
東	筥松第1汚水幹線	○1,650mm L= 134m	①	地震対策
博多	堅粕第8雨水幹線	□1,500mm×1,200mm L= 43m	②	地震対策
中央	梅光園第1雨水幹線	□2,100mm×2,150mm L= 77m	③	地震対策
南	塩原老司雨水幹線	□3,600mm×2,500mm L= 49m	④	地震対策
早良	西新第1雨水幹線	□1,000mm×1,000mm L= 223m	⑤	地震対策
西	姪の浜第3雨水幹線	□2,150mm×2,000mm L= 102m	⑥	地震対策